

塔城新聞

行發日八十月三... (刊休日翌日祭曜日)

新義州から

（下）私に出張の時々満洲の土...

池上本門寺 珠雲 小野務平...

講談 誰かに恥度思ひがあるん...

高久病院 (電話五三一番) 内科 外科...

平病院 (電話六四一) 院長 鈴木定藏...

高久病院 (電話五三一番) 外科 小児科...

日本石油株式会社特約店 株式会社關影商店平支店...

或る風景 (二) 古橋梅吉 勿論快活な...

高久晩霞老に 島田忠夫 愛らしき孫のうつつ...

互融會事業報告 昭和十三年一月...

外務員募集 奮闘ノ士ヲ望ム...

吉田眼科醫院 平市紺屋町...

池上本門寺 珠雲 小野務平 四境龍老樹...

講談 誰かに恥度思ひがあるん...

高久病院 (電話五三一番) 内科 外科...

平病院 (電話六四一) 院長 鈴木定藏...

高久病院 (電話五三一番) 外科 小児科...

或る風景 (二) 古橋梅吉 勿論快活な...

高久晩霞老に 島田忠夫 愛らしき孫のうつつ...

互融會事業報告 昭和十三年一月...

外務員募集 奮闘ノ士ヲ望ム...

吉田眼科醫院 平市紺屋町...

或る風景 (二) 古橋梅吉 勿論快活な...

高久晩霞老に 島田忠夫 愛らしき孫のうつつ...

互融會事業報告 昭和十三年一月...

外務員募集 奮闘ノ士ヲ望ム...

吉田眼科醫院 平市紺屋町...

御得意様への御禮に! パーマネントウェーブ

水野化粧院 平市紺屋町...

東北一の大工場 昭和人絹錦工場

季節料理 小鳥料理

自動車商會 電話六四〇番

吉田眼科醫院 平市紺屋町...

未だ餘日を存し乍ら

警中に前年分を突破

平商は大體同數程度か

警中へ九十八名、商業へ六十名計百五十八名（高等二年分は商業へ未提出）と云ふ第一からの大出願により、前記兩校共大體受験児童數の見透しがつた。昨十七日迄の處置中は四百二十名で締切りの二十日迄には未だ中二日の餘裕があるに拘らず既に昨年の四百一名を突破する事十九名、假令日迄には尙ほ若干増加するものと豫想され、假令總數四百三十名とすれば今年の採用率の百分比は五八・一四となつて昨年の六二・三四に比べ遙かに難關突破の苦勞が加ふるわけである。

次に平商は之亦昨日迄二百七十七名、この方は昨年の二百四十九名に遠及ぶが地元第一の高等二年生分及び比較的多數の志願ある好問校から未提出なので結局は前年より増加するものと減少するもの並にあり、假令二百五十名と假定すれば採用率百分に對する合格率は四四・〇〇即ち半數以上の失望者を出す事になる。

判檢事や警察官が

機關車に同乗見學

平からも多數參加

近時交通機關のスピード化複雑化と共に衝突事件、鐵道自來車等事故等その他鐵道事故が増加の兆を辿り、一々それが刑事事件となつて是れは甚だしい問題とされてゐるので水戸運輸事務所では今回鐵道如何に列車運轉に細心の注意を拂つてゐるか、又急停車の難しさ、カーブの見透しの困難等々

鐵道業務の實情を關係警察官、司法官に認識して頂かんと来る廿七日の日曜管内各司法官關係者に機關車試乗方を煩はすことになつた。狭い機關車に乗る關係でどう制限されるか不明だが平からも判檢事書記及び八卷署長、伊藤司法主任等が參加を申し込んでゐる。

試乗時間及列車は
一、上野水戸間下り旅客位を占めてゐる
二、二五五列車（上野發午前十時四十分、水戸着午後一時十分）
三、水戸間上り旅客九日、水戸發午前九時三十分、水戸着午後一時十分

就職先は軍需工場

卒業児のカード斡旋

既報、県立小学児童の就時總會を開き新算、決算等から成る準備委員會が十九日午前九時から堀江工

就職先は軍需工場
卒業児のカード斡旋
既報、県立小学児童の就時總會を開き新算、決算等から成る準備委員會が十九日午前九時から堀江工

平驛で花の宣傳

公園假歩廊は例年通り

春を告げる東君の本格的訪を標榜にボスターを水戸、原の町、郡山迄の區間各驛へ此の度高層長途運送派原の町、郡山迄の區間各驛へ此の度高層長途運送派

公園假歩廊は例年通り
平驛で花の宣傳
春を告げる東君の本格的訪を標榜にボスターを水戸、原の町、郡山迄の區間各驛へ此の度高層長途運送派

六十枚橋の竣功式

新橋の名は結局橋の

草野と夏井兩村を結ぶ六十枚橋に竣功式費用が大体完成したので来月十日晴の竣功式を舉行、この記念碑は夏井村川岸に建立することとなつた

六十枚橋の竣功式
新橋の名は結局橋の
草野と夏井兩村を結ぶ六十枚橋に竣功式費用が大体完成したので来月十日晴の竣功式を舉行、この記念碑は夏井村川岸に建立することとなつた

聖像を近く仰いで

動中に靜を發見す

内郷村小島出身 坂本義果君(通)

此町は孔子の末孫の居る處を至聖府石刷紙を撰ぐ商人でゴツタにゆかりの、その縁者の居る處を分府一返して居ります。至聖府をのり多し孔子孫孫住宅と赤い貼紙を右に見て、統門を入るとの親戚として取り立入るを禁じて書讀侯から送られ碑が何と云ひませうあります。

聖像を近く仰いで
動中に靜を發見す
内郷村小島出身 坂本義果君(通)

過分の祿を食み乍ら

勤めを欠くは心苦し

平稅務署員高田一等兵
勤めを欠くは心苦し
平稅務署員高田一等兵

納豆賣つて

兵隊の愛國少年

兵隊の愛國少年
納豆賣つて
兵隊の愛國少年

平市の海兵成績

縣下で第一位

縣下で第一位
平市の海兵成績
體位向上、當局鼻高々

子の海は我

志願者は何れも

志願者は何れも
子の海は我
志願者は何れも

陰徳者判る

遺族にモテ米

遺族にモテ米
陰徳者判る
遺族にモテ米

手長コック

愛し女に貢ぐ

愛し女に貢ぐ
手長コック
愛し女に貢ぐ

平の娘は幸福者

通學上の便宜から

通學上の便宜から
平の娘は幸福者
通學上の便宜から

都合四日間

警女の考査は

警女の考査は
都合四日間
警女の考査は

マルトモ店頭

マネキン嬢

マネキン嬢
マルトモ店頭
マネキン嬢

木炭組合

臨時總會

臨時總會
木炭組合
臨時總會

蓮沼巨商店

店員を迎ふ

店員を迎ふ
蓮沼巨商店
店員を迎ふ

産婆看護婦

生徒募集

生徒募集
産婆看護婦
生徒募集

石城産科婦孺學校
校長 鷹崎千代

産婆看護婦
生徒募集
願書締切 四月六日
修養年限 兩科を通じ一ケ年
新築校舎 平市堀江小路

田毎の豆
白蜜と黒蜜
電話 六三二番

父松本新次郎儀像が病氣中の處藥石効なく本日午前一時死去致候間御通知に代へ謹告仕候
昭和十三年三月七日
石城郡飯野村北白土
男 松本 善嗣
女 松本 金久
友入總代 北郷 喜多治
外 飯野 達卓

父松本新次郎儀像が病氣中の處藥石効なく本日午前一時死去致候間御通知に代へ謹告仕候
昭和十三年三月七日
石城郡飯野村北白土
男 松本 善嗣
女 松本 金久
友入總代 北郷 喜多治
外 飯野 達卓

父松本新次郎儀像が病氣中の處藥石効なく本日午前一時死去致候間御通知に代へ謹告仕候
昭和十三年三月七日
石城郡飯野村北白土
男 松本 善嗣
女 松本 金久
友入總代 北郷 喜多治
外 飯野 達卓

父松本新次郎儀像が病氣中の處藥石効なく本日午前一時死去致候間御通知に代へ謹告仕候
昭和十三年三月七日
石城郡飯野村北白土
男 松本 善嗣
女 松本 金久
友入總代 北郷 喜多治
外 飯野 達卓